



どしてらば〜

いかがおすごしですか？

できる人がある 挑むひとがいる

丸喜(株) 齋藤組

隔月20日発行
Vol.67

今回は、総務・営業部 齋藤太一より視察旅行のレポートです。海外への旅行が難しい今日、気持ちだけ旅してみませんか。旅行時期は以前のものととなりますのでご了承ください。

「2020→2021」 踏み出そう次の世界へ

丸喜(株)齋藤組が感じる未来。たどり着きたい未来を考える。
2021年の1月。
ちょうど、この原稿を書いている、
一年前 2020年1/20(月)から1/26(日)の日程で、
ラスベガス→ニューヨークへ行っていました。
ラスベガスは全米の建材展である
「NAHB」の調査、視察に。
ニューヨークへは、
開発中のハドソンヤードの視察、調査、研究に。
新しい文化に出会い、世界は日本の文化に出会う。
海外から日本をみつめる。日本から海外をみつめる。
時代の変化をみつめるのではなく、
時代の進化を創っていく。そのために。

- 1/20(月)10:00 青森空港を出発
- ” 17:05 成田国際空港を出発
- ” 10:00 ロサンゼルス空港に到着
- ” 12:00 ロサンゼルス空港を出発
- ” 13:15 マッカラン空港に到着
- 1/21(火)終日、広大なNAHBの展示場を視察
- 1/22(水) 6:00 マッカラン空港を出発
- ” 13:51 JFK空港到着
- ” 16:00 パークセントラルホテルNYチェックイン
- ” 17:00 タイムズスクエア
- ” 19:00 スタテンアイランド
- ” 20:00 ブルックリン地区視察
- 1/23(木) 7:00 Norma's
- ” 9:00 フラットアイアンビルディング
- ” 9:30 チャージングブル
- ” 10:30 VIA 57 WEST (ビャルケインゲルス)
- ” 11:00 メトロポリタン美術館
- ” 12:45 グッゲンハイム美術館
- ” 13:30 コロンビア大学
- ” 16:00 バーグドルフグッドマン
- ” 16:30 アップルニューヨーク
- ” 20:30 Dizzy's Club
- 1/24(金) 9:00 グランドゼロ
- ” 9:30 Oculus
- ” 10:00 ワンワールドトレードセンタービル
- ” 11:30 Vessel & ハドソンヤード開発地区
- ” 14:00 MoMA
- 1/25(土) 7:00 ホテル出発
- ” 11:05 JFK出発
- 1/26(日)15:25 羽田空港到着
- ” 19:55 羽田空港出発
- ” 21:20 青森空港到着



ラスベガス



Kraus (イタリア)



COMPAC (スペイン)



GAGGEN (ドイツ)

1年前と今とでは、生活、習慣、行動、
さまざまなコトが変わりました。それも、世界で。

新しい困難に立ち向かい、
この先の行方を決めるのは、
この先を想像するのは、とても難しい。

それでも、行方を決めるのは、置かれた環境ではない。

行動が制限されるなかでも、
足踏みばかりの日々であっても、
今日を楽しむ工夫をつづけよう。
完全を求めるよりも、
わくわくしてられる永遠の青さを。
嘆きよりも、ユーモアを。
過去よりも、未来を。
自分のためだけよりも、世界のためを。
このままの世界よりも、これまで以上の世界を。

困難を乗り越えようとする意志こそが未来を拓く。
将来の世代に誇れる仕事。その一步を踏み出したい。

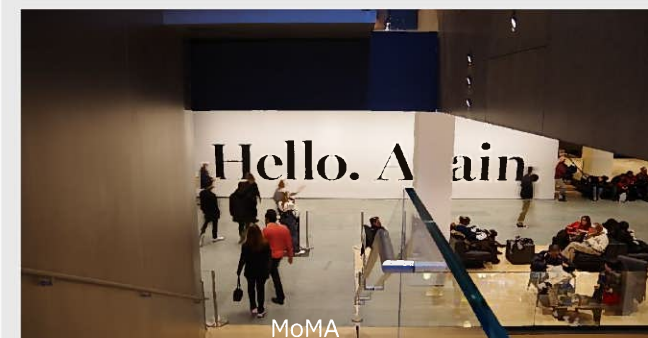
わたしたちが建設業を通してつくっているのは、
ただの建モノではないということ。
つくっているのは楽しい空間、
ドキドキわくわくする場所なのかもしれません。
おかげさかもしれませんが、

昨年の1月版でも書いていた
「視点の変換」が改めて求められる時代です。
固定概念にとらわれず、新しい発想を。
「ドキドキする未来を」建築で。

丸喜 株式会社 齋藤組は、
建設を通して豊かな街、文化、
美しい未来を創造する会社を目指し、
地域の皆様の大切な声、時代の要請に応えるべく
「できるできる、かならずできる。」の精神で、
自由に輝ける社会を目指します。

「Hello. Again.」

ひろい世界でまたそう言える日まで。



MoMA

丸喜株式会社齋藤組
本 社 〒030-0822 青森市中央二丁目2-12
TEL:017-777-3329 FAX:017-723-1796
展示場 〒030-0843 青森市浜田一丁目7-10
TEL:017-729-8832 FAX:017-762-1648
<http://www.marukisaito.com>
E-mail:tenjijo@marukisaito.com



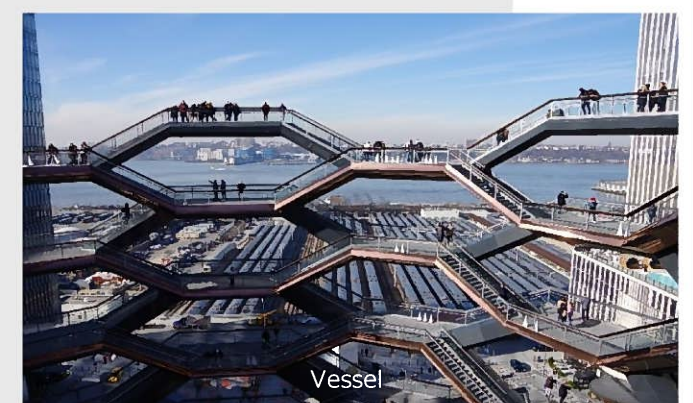
タイムズスクエア



チャージングブル



Oculus



Vessel

節分ではなぜ 豆をまくの



豆まきそのものは中国の明の時代の風習で、これが室町時代に日本に伝わったとされています。また、地域によっては、節分は「年取りの日」と呼ばれていて、この日に一つ年齢を重ねるとされていることから、豆を年の数だけ食べるという習慣ができたと考えられています。

古来より日本人は、五穀(米・麦・ひえ・粟・大豆)には穀霊と呼ばれる精霊が宿っていると考えており、今日でも清めの行事として米を撒く「散米」を上棟式等の行事で行っています。そんな中、豆まきで大豆が主流になったのは、中国の医書に「鬼毒を消して痛みを止める」と書かれていた事に由来するとも、魔物の目をめがけて豆を投げれば、魔を滅ぼすとの意の、「魔目(まめ)」や「魔滅(まめ)」からだという説があります。

節分の豆まきで使われる豆は『福豆』と呼ばれ、本来は升に入れて神棚に供えます。升を使うのは、「力が増す」という言葉にかけて、縁起が良いと考えられているから。福豆は、必ず炒った大豆を使います。これは、豆まき後に拾い損ねた豆から芽が出てくると、縁起が悪いとされているため。また、「炒る」を「射る」とかけて縁起が良いと考えられているためのようです。

しかし、青森を含む東北、北海道、新潟、長野、鹿児島、宮崎では、大豆よりも落花生をまく家庭が多く、店舗でも大豆よりは落花生を目にする事が多いかと思えます。理由は、雪深い地域では大豆よりも落花生の方が拾いやすく衛生的だからとの説が濃厚です。他にも落花生の産地であるという説があり、北海道・鹿児島・宮崎がこれにあたりますが、一大産地である千葉県では落花生をまかないらしいので、ちょっと不思議です。



青森の魅力



青森県の誇れるものシリーズとして今回は、江戸時代後期から作られるようになったといわれる「伝統こけし」についてお伝えします。青森の魅力としてご自分用、またはご存じではない方、県外の方へ話すことのできる話題の一つとしてお役にたてたらと思います。さて、掘り下げていきましょう。

こけしとは
切り出した木材をろくろで挽いて作った人形のこと。



◆こけしの歴史

平安時代の宮中では、幼児の枕元に人形を置き、幼児の病氣や災厄を払い、健やかな成長を願う風習がありました。東北地方では、木で作ったものが多くあり、これがこけしの前身だといわれています。 ※所説ございます。

◆木地師(きじし)

材料である木材が豊富にある山々を探し続けました。材料が確保できる土地を見つけ、その周辺に腰を据えました。その場所が山間部で温泉地があることが多かったのです。そこで木材を挽き、椀や盆を制作していたのが木地師といえます。

◆湯治文化

江戸時代後期、一般庶民に湯治文化が浸透しました。東北地方では農閑期に温泉に入り、体を癒すことは田畑の再生にもつながるとされ、儀式的なものとして受け入れられました。ろくろを使い木工品を作る木地師が子どものために作ったのがこけしの始まりだとされています。子どものためのおもちゃが次第に湯治客向けの土産物として親しまれるようになりました。

◆種類はなんと11系統

図にある通り、東北6県にもれなく伝統は受け継がれています。その中で我が青森県は迷わず津軽系。伝統こけしの中でも歴史は浅く、明治後期から大正時代に誕生したと考えられています。

◆津軽系

顔立ち：歴史が浅い分、様々な型や技術をもとに生まれたため表情は多彩。おかつ頭が多く、頭頂部に赤い「中剃り」があるもの。彩色や模様：簡素なろくろ線、ねぶた絵の牡丹やだるま、アイヌ文様など。構造や形：1本の木から作る「作り付け」が主流。形は直胴のものや胴がくびれて裾広がりとなっているものなど様々。

◆あの容器のデザインはこけしがモデル

乳酸菌飲料「ヤクルト」のデザインは、1968年から現在のプラスチック容器が採用されている。容器のデザインはインテリアデザイナーとして著名な剣持勇氏。日本らしさを表現するために「こけし」をモチーフにしたという。ラインの角度、長さ、膨らみの曲線、内側空間の容積、使用する樹脂の量など全て細かく計算が必要である。その裏に剣持勇の哲学が隠されている。「デザイナーは技術に精通した芸術である。」デザインだけやって、ハイ終わりではデザイナーではないという剣持勇の哲学がそこにありました。

大切なお客様の住まわれる住宅を扱っている弊社としても見習うところがあります。住まい方で暮らしは変わります。新築時だけでなくその後も誠実に対応させていただきます。また、今回の伝統こけしのように古き良きものはいつの時代も変わらず好まれるものです。皆さまのご健康とご多幸を願い2021年1月号と致します。

色の持つ不思議な力

色が精神的にも肉体的にも影響を与えるという事が良く知られるようになってきた昨今。その色と言う不思議な存在の特徴と効果を知り、毎日の生活に役立ててみませんか。

ストレス社会を生き抜くために色を利用してみましょう

下の色、特に淡い色は、ストレスを和らげる効果のあるヒーリングカラー、リラックスカラーと呼ばれ、人を癒したりリラックスさせる力を持っています。昨今のコロナ禍等でストレスを感じている方は、インテリアにプラスすることをお勧めします。

ピンク系………気持ちを和ませる。優しく、幸せな気分になる。

グリーン系……… 中波長の色。身体に対する影響が穏やかで、リラックスさせる。肉体疲労、人間関係のストレスに効果的。

ブルー系……… 緊張感をクールダウンさせ、精神を鎮静させる。精神的疲労に効果的。

パープル系……… 脳を休め、心を癒す。精神的疲労に効果的。

ベージュ系……… 心を穏やかにし、筋肉を弛緩させる為、心身ともにリラックスできる。

色を仕事に生かす

色を仕事に生かすと言うと、良く知られているのは「験を担ぐ(げんをかつぐ)」ではないでしょうか。中でも赤は勝負色！として良く知られていますよね。赤色のネクタイを締めると契約が良くとれる。赤色の下着を身に着けると、プレゼンがうまくいくなど。この手の話は、良く聞きます。それもそのはず、赤は脈を速くし、呼吸頻度を上げ、脳波のアルファ波を減少させ、脳幹が覚醒することが確認されています。つまり、赤は集中力を高めるとともに、短期記憶を促進、商談や会議で重要なメッセージを伝えたいとき等、赤を上手に取り入れることができれば、きちんと正確に理解してもらえる確率が上がるのです。

赤とは対照的に、青はアイデアを引き出す色と言われています。青は脈拍や呼吸数を減らし、動脈圧を下げ、リラックスした状態へと導きます。これに適しているのは、単純作業です。パソコン画面の背景色を変える実験でも、仕事の進み方に影響を与えることが明らかになっています。入力作業を行うとき背景を青にすると、いつもより早く終わるかもしれません。

パープル（紫）に惹かれてる？！

パープルは古来、冠位十二階の最上級の色とされたように、高貴な色でもあります。高級感を出したいシーン等では、濃いめのロイヤルパープル等がとてもがおしゃれですね。このパープル、心理学や医学の見解では、人は活動力が低下したり、心が揺れたりする時にパープルに惹かれると言われています。しかし、不安定・憂鬱などネガティブな要素だけでなく、パープルと言う色は人間の光回復酵素を刺激し、遺伝子の損傷を治す働きを持つ回復色でもあるのです。

前出でも、淡いパープル系はヒーリングカラーであるとして取り上げました。そんなパープルに惹かれている時は、自分自身が新しい始まり、変化の時を迎えているのかもしれません。今の時代、もしかしたらパープルを身に着たいと思う人が増えているのかも。。



丸喜齋藤組 HP

・住宅に関する、質問・ご相談・お問合せは電話・FAX・メール・郵便でいつでも受け付けております。
展示場 E-mail : tenjijo@marukisaito.com TEL : 017-729-8832 担当 吉川・一戸



instagram